



# Odd + and Arrange ideas

## 手を加える、手をかける。

「自分たちらしい住まいで暮らしたい」。  
そんな家づくりの夢を叶えるためには、こだわりや工夫を盛り込んで、  
ちょっとした部分に手を加え、手をかけていくことが大切です。  
今回の特集では、住まいのイメージ作りに役立つカスタマイズのヒントをご紹介します。  
手を加えて、手をかけた住まいは、個性が際立ち、  
より愛着の持てる理想の住まいとなることでしょう。

撮影= 堅山 哲 Satoshi Tateyama  
文= 中西 理恵 Rie Nakanishi

## 既製品に手を加えたカスタマイズキッチン

既製品の性能と、造作デザインを組み合わせることで、コストを抑えつつ理想とこだわりを叶えることができます。



リビング側に空間全体との調和を意識した棚を造作しました。



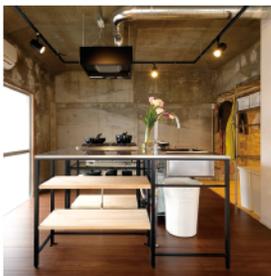
リビングから見える背面収納を造作するだけでも、部屋全体に統一感が生まれます。

## リフォーム&リノベーションで、もっと大胆にカスタマイズ

新築にはない味わいがあり、こだわりの空間づくりができることで年々人気が高まっているリフォーム&リノベーション。中でも中古マンションリノベーションで、大胆なカスタマイズでこだわりと遊び心のあるインテリアを実現されているお客様もいらっしゃいます。



サブウェイタイルを貼ったカウンターと、オープンなディスプレイ棚が印象的なインダストリアルデザインの造作キッチン。テーブルも備え付け、カフェのような雰囲気毎日の食事を楽しめます。



ステンレスのワークトップに木の棚を組み合わせたスタイリッシュでクールな印象の造作フレームキッチン。キッチン全体をインテリアとしてとらえ、重くならないようオープンに上げています。



ラフな雰囲気がある収納は、リングボックスをリメイクしたもの。おしゃれな見せる収納棚です。



システムキッチンに背面収納棚を造作した例です。キッチンとリビングダイニングは室内ガラス窓で仕切り、キッチンに光を通しつつ調理の匂いが部屋全体に拡散することを防いでいます。壁面いっぱいの背面収納は、ダイニングの飾り棚も兼ねるアイデアです。

ヤマサハウスでは、新築やリフォーム、リノベーションでも

お客様それぞれのライフスタイルや好みに合わせたカスタマイズが可能です。また、家族のライフステージに合わせて徐々に手を加えて変化させやすいように竣工時を完成形とせず、可変性に富んだ住まいづくりをコンセプトにしています。中には新築向き、またはリフォーム・リノベーション向きの内容もありますが、

お客様のご要望に沿って、最適なプランをご提案させていただきます。

これまでにヤマサハウスの手がけた新築、リフォーム&リノベーションのカスタマイズ例をご紹介します。

## インテリアイメージを決めるキッチン

日々の暮らしに欠かせないキッチン。

最近では、LDKを一体の大空間とするプランが主流なので、キッチンのインテリアにおける存在感は大きく、キッチンが家の印象を決めると言っても過言ではありません。

キッチンには大きく分けて、造作（オーダーキッチン）と既製品（システムキッチン）があります。

### ◎造作（オーダーキッチン）

住まいに合わせて自由な大きさや幅、形で作ることができ、ステンレスや大理石など素材にもこだわることが可能です。現場で大工さんが作るものと、キッチン専門のメーカーでオーダーする2パターンがあります。一般的に既製品と比べると割高になる傾向があります。

### ◎既製品（システムキッチン）

TOTOやLIXIL、タカラスタンダード、クリナップ、パナソニックなどのメーカーが各社の最新技術を用いて制作したキッチンをいいます。加熱機器とシンク、ワークトップが一体化しているので、掃除がしやすく見た目にもすっきりします。動線や収納なども使いやすいように考えられていて、デザインも豊富。メーカー各社のショールームで完成品を見ることができます。



造作キッチンなら、水栓器具や食洗機、加熱機器の組み合わせも自由に決めることができます。自由度が高く、空間デザインに合わせて自分の憧れを叶えた一点物のキッチンに。

## 見た目も使い勝手も大満足!のオリジナル収納

用途と住まいのスペースに合わせて作る造作の収納棚は、空間に無駄なくびったり収まり、イメージ通りのものが手に入るのが魅力です。



焼酎好きのオーナー様のための、飾る楽しみと収納力を兼ね備えた造作収納棚です。転倒防止も付いているので、万が一の地震などでも安心。



壁の壁面一面の本棚も、造作で叶います。天井までの高さがあっても圧迫感なくすっきりと収まるのは、オーダーならではの。



玄関収納は、ライフスタイル次第でオープン収納を選択。出し入れがやすく、意識的に靴を揃えておきたいのもオープン収納のメリット。扉がないので掃除もやすく、通気性も良いので清潔に保つことができます。



家具をバラバラに揃えると、同じ素材でも色合いの違いで統一感を持たせるのが実は大変。造作なら、室内をすべて統一したイメージでコーディネートすることができます。収納したいものに合わせて作ることで、使いやすく洗練された空間を演出することができます。



造作の収納はアイデア次第。ちょっとした小上がりの畳スペースも、下部を収納スペースにすることがあります。

## 家事スペースこそオリジナリティを

それぞれの家庭によって、家事の進め方や億劫に感じる内容は異なります。

だからこそ、自分に合ったスペースを作りたいもの。

自分と家族が心地よく楽に過ごせるようカスタマイズすることが、ラク家事の住まいづくりにつながります。



ランドリールームを洗面脱衣室横に作った例です。外干しスペースにもつながっているので、急な雨でも安心。

こちらのマンションリノベ例では、窓際に室内干しスペースを設けています。ウォークインクローゼットと隣接しているので片付けが楽です。



## 住まいに自分らしさを加えよう

家族の暮らしやすさを考えて、好きなもので統一することが、快適かつ居心地のよい住まいづくりの秘訣です。

## 使いやすくおしゃれなカスタマイズ洗面スペース

キッチンと同様、家族みんなが毎日使用する洗面スペースにもこだわりたいもの。住まいの雰囲気に合わせて自分好みにアレンジされるお客様が増えています。



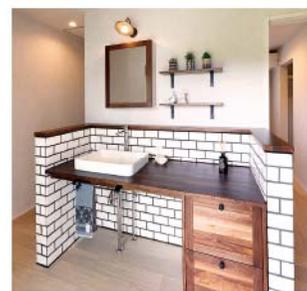
厚みのある木のカウンターにコラベル柄のモザイクタイルを合わせ、柔らかな落ち着いた雰囲気洗面スペースに。カウンター下がオープンなので、スッキリとした印象です。洗面・浴室で使用する日用品やタオルなどを仕舞う棚も備えています。



木で造作したカウンターにモザイクタイルを貼った、可愛らしく親しみのある洗面スペース。鏡の裏に収納を設けたり、カウンターに引き出しをつけたりすることも可能です。水栓が洗面ボウルの壁面に一体となっているので、水切れが良く清潔感があります。



エレガントでシックな雰囲気洗面スペースです。2ボウルなので、朝の忙しい時間帯も安心。造作の洗面は、選ぶ木の材質や色、洗面ボウル、水栓によってさまざまなイメージに仕上げることができるのが魅力です。



洗面室を浴室横の脱衣室から独立させた一例です。同じタイル貼りでもサブウェイタイルだとカジュアルな雰囲気。置き型の洗面ボウルの高さに合わせて選んだ水栓がスタイリッシュかつ使い勝手良く仕上がりました。

## ハーフユニットでオリジナルのバスルームを手に入れる

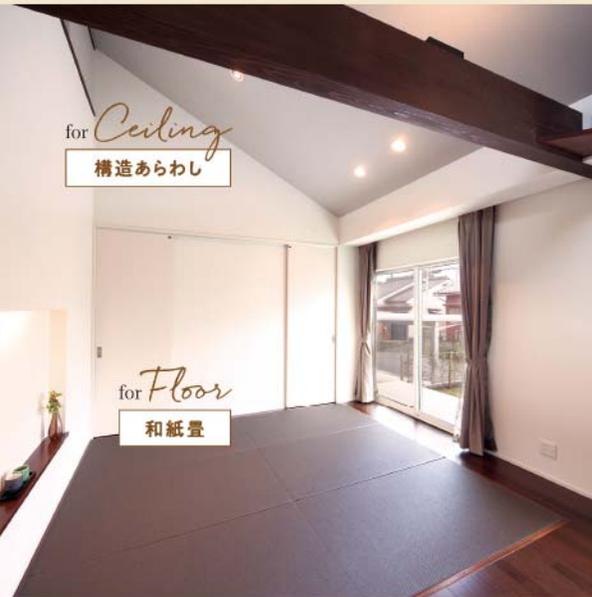
1日の疲れをほっと癒すバスルーム。

温かく快適でデザイン性にも優れていて、さらに清潔に保ちやすくお掃除もしやすかったら最高です。

将来のリフォームまで視野に入れたプランニングをおすすめします。



浴室の建築方法には、在来工法とユニットバスがあります。昔ながらの在来工法なら、浴室のサイズや床・壁・浴槽・水栓などを自由に決められるため、こだわりをそのまま反映させることができます。しかし、断熱性能の心配や水漏れリスク、掃除や故障時のメンテナンス性がユニットバスと比較して低いなどのデメリットも。一方、ユニットバスは断熱・防水性能に優れ、お手入れがしやすいなどのメリットの反面、選べるサイズや形、素材に制限があるためオリジナリティを求める方には不満が残ることもあります。そこで、デザイン性にも機能面にもこだわりたい方におすすめなのがハーフユニットバス。取り扱っているメーカーや種類が少ないのがデメリットですが、壁や天井をヒノキ張りにするなど、好きな素材でオリジナリティの高い浴室を実現できます。



for Ceiling  
構造あらし

for Floor  
和紙畳

## 和室

洋の空間に畳を組み合わせて和テイストを演出した、モダンな和の空間はいかがですか？その際変色や退色しにくく、ダニやカビが発生しにくい和紙畳を選ぶ場合が増えています。一段下がりでピット状の和室は、コンパクトさが一層落ち着きをもたらします。



for Floor  
あずみの松(無垢)

# 自分らしい暮らしに、素材を生かす

木や石、タイルなどの素材をどう組み合わせるかによって、住まいのイメージは大きく変わります。素材や仕上げにまでこだわることで、他にはない自分たちらしいオリジナリティあふれる住まいが実現できます。代表的な素材の種類と、仕上げ方の一例をご紹介します。

## 床

木の床は足触りがよく、空間に温もりを与えてくれます。ヤマサハウスでは「木」がもたらす快適性や優しさを、住まいに生かすことを大切に考えています。



for Floor  
杉(無垢)

## 壁

自然素材の壁として、シラス壁や珪藻土などが挙げられます。調湿性・消臭性に優れ、健やかな暮らしをサポートしてくれます。和紙の壁紙も風合いが良く、調湿・吸音・保温効果に加え、光を和らげる効果もあります。

## 天井

インテリアのイメージを左右する天井仕上げ材。床や壁とのコーディネートを選びましょう。素材によって断熱性や吸音性、吸湿性などが異なります。板張りや構造あらしなど、木を用いるのもおすすめです。マンションリノベーションで採用されるコンクリート躯体あらしは、ラフで無骨な味わいを楽しめます。



for Wall  
for Ceiling  
躯体あらし



for Ceiling  
ヘリンボーンリアルパネル

for Counter  
サブウェイタイル

for Floor  
オーク(突板)

for Floor  
バイン(無垢)

for Wall  
シラス壁刷毛引き仕上げ



for Floor  
オーク(突板)

for Floor  
土間洗い出し仕上げ

## 建具

玄関ドアや和室の襖など、頻繁に目に触れる部位には、質感・デザインにこだわりたいもの。日本の美しい伝統工芸「組子細工」の建具を、玄関スペースとの仕切りに使ったり、木製の室内窓で遊び心をプラスしたりすると、華やいだ空間を演出することができます。



for Shoji  
組子細工



for Wall  
ウッドタイル/木製室内窓